

2020年アンケートに答えて（対応策）

保護者の皆様にはアンケートにご協力頂きありがとうございました。学習支援とともに集団活用においてスムーズなコミュニケーションを育ててまいりました。体操ゲーム、公園での鬼ごっこ遊びなどを通して、子供たちの日々高まる運動能力や他人への思いやりそしてルールの大切さを学んでいきたいと思っています。しかしながら、ゲームの勝ちにこだわり過ぎるのでしたらよいかという意見も頂きました。確かにひとはルールより勝利を重視する傾向にあります。回を重ねてルールの大切さや人を思いやることの重要性を伝えていきたいと考えております。また、コロナ禍のため事業所での安全対策を心配する声もありました。当事業所も三密を回避すべく空気清浄機の設置・空気の入替え・アルコール消毒等の対策をできる限りとっております。中でも利用者が自ら手洗い・うがい・マスクの着用を習慣づけるように支援・声かけをしています。今後も安全を踏まえお子様が実りある体験をできるように計画を立てていきたいと思っております。また、当事業所の柱でもあります学習支援の強化についての質問がありました。学習支援も2年目となりました。これからも1) 席に着くこと 2) 宿題をやりきること 3) 学習が毎日のルーティンになることの3点を柱にひとりひとりに寄り添った支援をしていきたいと思っています。最後に今年も生活の基本や社会協調にもしっかり取り組めるようになってほしいというご意見を頂きました。「挨拶」を中心に生活の基礎となる部分ですので、習慣として自ら取り組みができるよう職員一同気を付けております。その他、疑問や不安などには、すぐにご連絡いただければ迅速な対応ができるように致します。